

総括表「食育の取組報告」

No.	取組実施主体	取組の名称	実施時期	取組内容
1	釧路短期大学	地域食堂「コア大空食堂」	6月21日 10月18日 2月7日	釧路短期大学 生活科学科食物栄養専攻で臨床栄養学ゼミに所属する学生が、健康づくりに関するテーマとそれに沿ったメニューを考え、地域の方へ提供を行った。
2	釧路短期大学	「栄養・食品かるた」を活用した食育	7月3日 7月17日	高齢者のフレイルは要介護状態のリスクとなり、食事面から予防・改善するためにはたんぱく質を中心にバランスよく、3食しっかり食べることが大切であることから、そのきっかけづくりとなるよう「栄養・食品かるた」を活用した。
3	釧路消費者協会 市民生活課	釧路消費生活講座「道産米を使った料理教室」	10月29日	北海道産米消費拡大事業の一環として実施。
4	釧路消費者協会	牛乳・乳製品を使った料理教室	11月12日	北海道産牛乳・乳製品消費拡大事業の一環として実施。
5	釧路市消費者協会 市民生活課・環境事業課	食品ロス削減パネル展	10月14日～ 10月30日 10月20日～ 10月26日	食品ロスの現状を知ってもらうことを目的とし、食品ロスの現状や削減の考え方、実践例などを紹介したパネルを展示。
6	環境事業課	食品ロス削減の普及啓発	通年	市ホームページを通じて、食品ロス削減の重要性や家庭で取り組める具体的な方法を発信するほか、忘新年会シーズンには飲食店で啓発ポスターを掲示し、適量注文や食べ残しを推奨している。
7	環境事業課	フードドライブ	通年	食品廃棄物削減の取り組みを推進するため、「イオン釧路昭和店」内の、サービスカウンター前に専用コーナーを設置し、令和5年4月から、毎月5日～11日の期間に定例として実施。
8	釧路市食生活改善協議会 音別保健福祉課	親子の料理教室	11月16日	音別小学校の児童とその保護者を対象に調理実習と試食を行った。
9	釧路市食生活改善協議会	音別産ふきの普及活動	4月～3月	音別地区の特産品であるふきを活用したレシピを考案し、レシピ集の発行、料理教室での紹介等を行った。
10	音別保健福祉課	小・中学生口腔衛生教室	10月30日	音別小学校5・6年生、音別中学校1～3年生を対象に、う歯予防や歯肉炎予防に関する講話、ブラッシング指導等を行った。
11	音別保健福祉課	地区組織(釧路市食生活改善推進員)の養成・育成	4月～3月	主体的に健康づくりを行うことの必要性や重要性について認識し、地域での住民のリーダーとなり、健康づくりを実践できる食のボランティアを養成及び育成。
12	釧路市水産業対策協議会 釧路市水産加工振興協議会 釧路市漁業協同組合 釧路市東部漁業協同組合 阿寒湖漁業協同組合 釧路機船漁業協同組合 水産課	釧路おさかな教室	9月～3月	釧路産水産物のPRや魚食普及を目的として、市内小学生及び市民団体等を対象に釧路産水産物の調理やさばき方実習を行った。
12	釧路市水産業対策協議会 釧路市水産加工振興協議会 釧路市漁業協同組合 釧路市東部漁業協同組合 阿寒湖漁業協同組合 釧路機船漁業協同組合 水産課	釧路産水産物の提供	2月予定	釧路産水産物の提供を通じた魚食普及を目的として、野のはな園通園児を対象に平成30年より実施。今年度は、2月に約75食(通園児45名、職員30名)提供する予定。
13	釧路市水産業対策協議会 釧路市水産加工振興協議会 釧路市漁業協同組合 釧路市東部漁業協同組合 阿寒湖漁業協同組合 釧路機船漁業協同組合 水産課	夏休み親子水産加工体験教室	8月8日	釧路産水産物の加工体験教室等を通じた釧路産水産物のPRや魚食普及を目的とし、市内小学生とその保護者を対象に加工体験教室を実施。
13	釧路市水産業対策協議会 釧路市水産加工振興協議会 釧路市漁業協同組合 釧路市東部漁業協同組合 阿寒湖漁業協同組合 釧路機船漁業協同組合 水産課	加工体験教室	11月6日 12月18日	釧路産水産物のPRや魚食普及を目的とし、釧路市民を対象に加工体験教室を行った。
14	釧路市水産業対策協議会 釧路市水産加工振興協議会 釧路市漁業協同組合 釧路市東部漁業協同組合 阿寒湖漁業協同組合 釧路機船漁業協同組合 水産課	釧路の水産業についての知識の普及	7月～10月	釧路の水産業についての現状を知ってもらい、知識や魚食の普及を推進させることを目的として講座を開催。
15	阿寒農業協同組合	出前授業	11月12日 11月15日	くしろ酪農について阿寒農協青年部員より説明、授業中に根釧牛乳の試飲を実施した。
16	釧路市農業農村経営生産推進会議	牛乳消費拡大事業	4月～3月	地域の産業である酪農業を応援するため、北海道釧路商業高等学校(流通経済科)3年生と連携し、「脱脂粉乳」を使用した新商品開発に取り組んだ。
17	釧路市農業農村経営生産推進会議	食育授業	5月9日 12月19日	市内幼稚園や保育園において、牛乳に関する食育授業を実施。クイズや模擬牛を使用した搾乳体験の他、ミルカーや牛のエサなどを展示した。

総括表「食育の取組報告」

No.	取組実施主体	取組の名称	実施時期	取組内容
18	こども育成課 (子育て支援総合センター)	子育て教室「はじめての離乳食」	4月23日 6月27日 10月24日 1月30日	主に第1子を育てる家庭を対象としており、離乳食の基本的な知識について学び、乳児期から、食べることが楽しいと感じられるような対応や環境作りの大切さを伝える。
19	こども育成課 (子育て支援総合センター)	子育て講座「親子でにっこり！楽しい食事」	3月10日	就学前の保護者等を対象に、食事を通し、生きる基盤を作っていくという土台にたち、大人も一緒に楽しい食事になるよう、子どもがいる家庭の食事作りのポイントを伝える。
20	こども育成課 (子育て支援総合センター)	子育て講座「おいしく楽しく離乳食」	5月21日 10月8日	離乳食を始める家庭も、現在進めている家庭も食事を通し、生きる基盤を作っていくという土台にたち、大人も一緒に楽しい食事になるよう、子どもがいる家庭の食事作りのポイントを伝える。
21	こども育成課 (保育係)	給食だよりの配付	毎月	毎月の献立をお知らせして給食で提供しているメニューを周知する。また、食について(保育園で提供している献立の作り方、季節の行事と食、地産地消、栄養についてなど)情報提供を行う。
22	こども育成課 (保育係)	食育事業「おなか元気教室」	8月～9月	外部講師を招いて、食べ物の消化や吸収の仕組みを知る。
23	こども育成課 (保育係)	食生活アンケート調査	1月	釧路市公立保育園・認定こども園の園児の保護者を対象に、給食の提供や、食育の参考とするためアンケート調査を実施。
24	こども育成課 (保育係)	親子食育の日(給食試食会)	1月14日 ～ 1月28日	保育参観日に親子で給食を食べ、家庭での食事作りの参考や、給食を通じて食事を話題にするきっかけにてもらふことを目的に実施。また、2歳児クラスの保護者には、栄養士から朝食や食事バランスの大切についての講話を行った。
25	健康推進課	乳幼児健康診査	通年	幼児及び保護者を対象とし、身体計測、医師による診察、保健師による問診及び保健指導、管理栄養士等による栄養指導、幼児の場合は、歯科医師による口腔内の診察を行う。
25	健康推進課	妊婦相談	通年	妊産婦及びその家族を対象とし、母子健康手帳交付時や、電話、訪問等により、保健師及び助産師等が、妊娠・出産・育児に関する個別相談に応じる。
25	健康推進課	キッズ健診を主体とする栄養改善に向けた総合的的事业	5月～2月	小学生(4～6年)の児童及び保護者を対象とし、保健師による保健の授業、管理栄養士による栄養教育、生活習慣病予防健診(血液検査含む)、健診結果に基づいた親子健康ワークショップの開催などを、総合的に実施。
25	健康推進課	若者健診結果説明会	5月以降 通年	18～39歳の市民を対象とした若者健診(生活習慣病予防健診)受診結果に基づき、保健師が個別に肥満改善やメタボリックシンドロームの発症及び重症化予防のための保健指導を行う。
25	健康推進課	くしろ健康まつり	10月5日	北海道栄養士会釧路支部の協力により、栄養相談コーナーの設置、また、釧路歯科医師会の協力により歯科健診、相談、口腔がん検診等を実施。その他、釧路市医師会、釧路薬剤師会、市立釧路総合病院等、様々な関係機関が参加し、健康に関する普及啓発を行った。
25	健康推進課	健康教育	通年	企業、サークルなどの依頼に応じ、保健師が各ライフステージに応じた健康の保持増進に関する講話を実施。
27	釧路市教育委員会	ふるさと給食	6月、10月、 1月	ふるさとの食材を通じて、ふるさと釧路の素晴らしさを再認識してもらうために平成2年度から年3回程度実施。令和7年度は6月ふき、阿寒ポーク、10月たら、阿寒ポークの2回実施。鯨肉給食は平成16年より実施し、令和4年からふるさと給食として提供しており、令和7年度は令和8年1月頃に実施。
28	釧路市教育委員会	小学生フッ化物洗口 (口腔健康管理事業)	6月～3月	市内の全小学校でフッ化物(フッ化ナトリウム水溶液)による洗口を実施。
29	阿寒保健福祉課 (認定こども園阿寒幼稚園)	「牛さんなが好き」	5月9日	0歳児～5歳児までが参加し、いつも見かける牛について、いつも飲んでいる牛乳について学ぶ。
30	児童発達支援センター	野菜の栽培および収穫	5月～9月	ジャガイモ植えやインゲンマメの種まきなどの野菜の栽培や収穫を通して、自然と親しみ、野菜に興味関心を持つとともに、収穫した野菜でできた給食を食べようとする気持ちを育てることを目的として実施。
31	児童発達支援センター	地産地消を推進した給食献立の実施	7月22日 7月30日	「地元でとれた食材の良さを理解し、もっと愛用しよう」をコンセプトに釧路産の食材を使用した給食を実施。
32	児童発達支援センター	食育指導の実施	12月10日	給食で提供されている魚を使用して、食に対する興味関心を高め、給食を食べようとする気持ちを育てることを目的として実施。
33	児童発達支援センター	給食参観日おける給食試食の実施	1月21日 ～ 1月27日	実際に提供している給食の試食をとおして味付けや形態、色彩などを保護者に知ってもらい、家庭での食事作りの参考に繋げることを目的として実施。
34	介護高齢課	短期集中予防サービス(口腔機能向上プログラム)	9月20日 ～ 12月20日	歯科医師や歯科衛生士、言語聴覚士などが口の中の健康を保つ方法や呼吸法・体操などを指導。
35	介護高齢課	介護予防継続教室	通年	介護予防プログラム「わかがいりレッスン」を実施。レッスンの中では、噛む・飲み込む力の訓練のための口腔ケアが含まれ、顔・舌体操や構音訓練などを実施。

総括表 「食育の取組報告」

No.	取組実施主体	取組の名称	実施時期	取組内容
36	地産地消くしろネットワーク	親子で地産地消バスツアー	8月	釧路市内の小学生とその保護者を対象に、釧路市の産業の見学や地場産品を使用した体験等を通して、地元産業や地場産品の認知度向上と家庭での消費拡大を図る。
37	地産地消くしろネットワーク	親子で地産地消体験	1月	釧路市内の小学生とその保護者を対象に、地場産品に触れる体験と地場産品を使用した親子でつくる料理を通して、地場産品の認知度向上と家庭での消費拡大を図る。
38	地産地消くしろネットワーク	大人の地産地消体験バスツアー	11月	くしろを代表する産業や自然について「知る」「食べる」「作る」をテーマに、地場産品の魅力や地産地消への理解を深めてもらうことを目的に開催。
39	地産地消くしろネットワーク	出前授業	7月～12月	釧路市内の小中学校を対象に、くしろの産業と地場産品への関心や理解を深めてもらうため、地元を支えている企業の方を講師に招き、出前授業を行う。
40	国民健康保険課	国保特定保健指導の実施	通年	市国保特定健康診査を受診し、特定保健指導の対象となった方に、生活習慣改善のポイントなどの保健指導を行う。
41	(一財)釧路市民文化振興財団 (生涯学習課)	市民学園講座「託児付き子育て応援講座」料理教室	5月～12月	子育て世代の保護者が心身をリフレッシュしたり、生活を豊かにするために必要な知識や技術を身につけることを目的に講座の一環として、料理教室を実施。
42	(一財)釧路市民文化振興財団 (生涯学習課)	市民学園講座「子どもチャレンジ」子ども料理教室 お菓子づくりを楽しもう	11月1日	新しい友達と工作・実習などの作る喜び、自然に触れ合う体験を通じ、生きる知恵を身につけることを目的として実施。栄養士・料理研究家の指導の下、アップルパイやマフィン、オレンジゼリーの3品を作成。
43	(一財)釧路市民文化振興財団 (生涯学習課)	市民学園講座「まなぼつとわくわく体験隊」 「料理教室」釧路でとれたお魚をつかった料理に挑戦	11月29日	花の栽培活動、ニュースホーツ体験、野外活動、宿泊体験活動、料理教室など年間を通して様々な体験を行う。その一環として、「お魚料理教室」を開催し、釧路市水産課と栄養士の指導の下、ホッキカレーやカレイのフィッシュ&チップスを作成。
44	(一財)釧路市民文化振興財団 (生涯学習課)	ふれあい料理教室	11月12日	釧路市民を対象に地元で採れる魚介・野菜などの食材を利用した料理教室を企画・実施し、地産地消、市民交流を図る。